

関係機関 各位



更生保護法人がじゅまる沖縄
理事長 仲本晴男
(公印省略)

「DV防止について様々な立場で考えるフォーラム」ポスター掲示及びチラシ配布について(依頼)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当法人の事業の推進に御理解と御協力いただき、感謝申し上げます。

さて、当法人では、平成19年度より沖縄県DV防止対策事業(旧「沖縄県DV加害者対策事業」)を受託しており、「沖縄県配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」(平成18年3月策定)に基づき、DV加害者更生相談(電話相談・面接相談等)やDV防止のための広報啓発・教育事業(中高生への予防啓発講座やDV防止について考える講座・ワークショップ等の開催など)を実施しております。

当法人は、DVに代表される「暴力」と「尊重」は両立しないと考えており、DV加害を防止するための取り組みとして、DV加害者の操作的で支配的な言動を伝えることだけでなく、健康的な人間関係のあり方として、互いを尊重することの大切さを伝えていくことも重視し、啓発事業を進めており、今回は、別添ポスター及びチラシのような内容で「DV防止についてさまざまな立場で考えるフォーラム」の開催を計画しております。このイベントは今回で6回目の開催であり、当事者の方々を含め、様々な立場・団体の方による実行委員会形式で運営しております。

つきましては、当事業の趣旨をご理解いただき、同封のポスターの掲示、チラシの配布等にご協力いただきたく、勝手ながらポスター及びチラシの方をお送りいたしました。

DVを根絶していくことは大変困難な作業ですし、遠隔地ですとポスター掲示やチラシの配布を行っても直接的な参加には結び付かないかもしれません。しかし、私共は、ポスター掲示やチラシ配布を行うなどして、このようなイベントが沖縄県内で開催されていることを多くの方に知っていただければ、DV問題の予防啓発の一助となるのではないかと考えておりますので、お忙しい中大変ご面倒をおかけいたしますが、ご協力いただければ幸いです。ご関心のある方にぜひご案内いただきますようお願い申し上げます。

なお、本事業の後援を承認していただいた関係団体の皆様につきましては、本日送付したポスター・チラシ内ではなく、イベント当日に配布するパンフレット内及び当日上映する「暴力防止のメッセージスライドショー」映像内、会場内パネル等へ団体名を記載させていただきますので、ご了承下さい。

記

1. イベント開催日：平成29年12月2日(土)
2. ポスター掲示・チラシ等の配布依頼期間：平成29年12月2日まで

<問い合わせ先>

更生保護法人がじゅまる沖縄DV加害者更生相談室

担当：島袋・名嘉

TEL：098-884-4091(代)

098-884-1018(直通)

FAX：098-884-4073

MAIL：dvtaisaku8841018@ai.wakwak.com

DV防止についてさまざまな立場で考えるフォーラム
デモンストレーターズ
「DEMONSTRATORS」

～人は変われるということを示して見せ続ける人達～VI」

実施要項

1. 目的

DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であり、男女共同参画社会の形成を阻害する大きな要因となっていることから、根絶すべき問題である。DV被害者の生命・身体の安全を確保するためには、DV法で規定されている保護命令制度等を用いることが重要であるが、それは問題が起きた後の対処に過ぎず、それだけに取り組んでいては、DV被害はなくなる。また、DVは個人だけの問題ではなく、社会全体の問題であるが故に、当事者への対応だけに終始しては社会の意識や構造は変化しないため、DV問題が根絶されることはない。

そのため、近年、国内外の各地におけるDV対策は、被害者への直接的な支援介入策や被害者の自立・回復支援策だけではなく、若者や一般県民への予防策を含めた地域ぐるみの総合的な対策へと方針が転換されつつあり、その中に加害者対策も含まれている。それを裏付けるように、DV防止法に基づく「配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」が都道府県だけでなく市町村においても策定され始めたところ、各地の計画の中には、被害者への直接的な支援介入策や自立・回復支援策だけではなく、「人権教育・啓発活動の推進」や「地域における活動の推進」「加害者対策への取組」「民間団体との協働」なども盛り込まれるようになってきた。実際、沖縄県が策定した「沖縄県配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画（改訂版）」（平成22年1月）においても、様々な取り組みが計画に組み込まれている。

そこで、本県における基本計画の基本目標1「配偶者等からの暴力を防止するための取組の推進」の中の重点事項（3）「加害者対策への取組」を具現化させるための施策①「加害防止のための広報啓発・教育等」の実践や地域社会の意識向上を図るために、現在実際にDVの問題に直面している当事者や関係者だけでなく、これからの社会を創っていく若者達にも、DV問題について考えてもらう機会を設けることとし、当日は、基調講演や対談、朗読劇やトークショー、体験談、映像上映、写真展、パネル展示、クイズ、三線ショー、エイサー等、様々な催し物を行い、関係機関職員だけでなく学生や保護者、その他、広く一般県民への参加を呼びかけ「DV防止について様々な立場で考えるフォーラム」を開催する。

また、本県を暴力のない安全な地域社会にしていくためには、次世代を担う若者達らのDV問題への理解と関心を高めるだけでなく、彼ら自身の目線でDVについて考え、身近にある暴力等にも気づいてもらうことや、自らの態度を振り返り相手を尊重する態度を意識して行動してもらう必要もあるため、同フォーラムの開催にあたっては、若者を中心に「DV防止について様々な立場で考えるフォーラム実行委員会」を立ち上げ、DVやデートDVについての勉強等を行いながら、フォーラムの企画・運営に携わってもらう。なお、加害防止に取り組むにあたっては、継続して自己変革に取り組む当事者モデルの存在を知り、彼らの経験などから学ぶ必要性もあると思われるので、県内の依存症回復施設や当相談室の継続利用者らにも同実行委員会への参加協力を呼びかけることとする。

2. 事業名

沖縄県DV被害者対策事業（広報啓発・教育事業）

DV防止についてさまざまな立場で考えるフォーラム

「DEMONSTRATORS ～人は変われるということを示して見せ続ける人達～VI」

3. 内容

体験談、朗読劇&トーク、三線ショー、基調講演&対談、エイサー演舞、暴力防止にむけた映像上映会や写真展、パネル展示、セルフチェックコーナー、DVに関するクイズ等を行う予定

※別添ポスター・チラシ内プログラム参照

5. 主催及び共催等について

主 催：沖縄県（主管課：平和・男女共同参画課）・更生保護法人がじゅまる沖縄DV加害者更生相談室

共 催（実行委員会）：依存症回復施設「沖縄ダルク」／依存症回復施設「琉球G A I A」／依存症問題予防・

支援団体「おきなわASK」／おきなわ「非行」と向き合う親たちの会「さんぼの会」
／沖縄ハンズオン NPO／民間 DV シェルター「しのめケアハウス」／ボランティア
グループ「HOME」／就労敬三支援事業所「ワーカーズホーム」／FM コザ／FM
ぎのわん

後援(予定)：沖縄市／沖縄市教育委員会／沖縄県警察／那覇保護観察所／沖縄タイムス社／琉球新報社
／NHK 沖縄放送局／沖縄テレビ放送／琉球朝日放送／琉球放送(順不同)

6. 日時

平成 29 年 12 月 2 日 (土) 10:00～16:30 (イベント中の入退室は自由。途中参加可)

7. 場所

沖縄市民会館中ホール

※駐車場は沖縄市民会館大ホール隣りの共同駐車場及び第 2 駐車場。コリンザ(沖縄市民小劇場あしびな～)
前の沖縄市中央公共駐車場等が利用可能

8. 対象

関係機関職員、相談業務従事者、教育関係者、一般県民(学生、保護者、当事者等)等、関心のある者

9. 参加費

無料(但し、DV 被害者支援のための募金箱を設置予定)

10. 予算等について

沖縄県の受託事業である沖縄県 DV 防止対策事業の一環として実施するため、イベント開催に係る費用等は更
生保護法人がじゅまる沖縄が負担。

11. 問合せ先

更生保護法人がじゅまる沖縄 DV 加害者更生相談室(島袋・名嘉)

TEL: 098-884-4091 (代) / 098-884-1018 (相談室直通)

FAX: 098-884-4073

MAIL: dvtaisaku8841018@ai.wakwak.com

2017年12月2日(土) 10:00~16:30 沖縄市民会館中ホール DV防止についてさまざまな立場で考えるフォーラム・ワークショップ

★メイン会場（舞台） 10:00~16:30

司会：豊良あゆみ（FM コザ パーティリーダー）

10:00 ★オーナニング

はじめに：DV防止フォーラム実行委員会
主催者挨拶：更生保護法人がじゅまる沖縄理事 長 仲本晴男
開会宣言：DV防止フォーラム実行委員会

10:20 ★DEMONSTRATORSのメッセージ（体験談）

「今わかる暴力・暴力の影響・新しい生き方」
体験談：回復・更生の道を歩んでいる者など3名程度予定
（中山香翠 LIVE&体験談者む）

12:00 ★みんなで広げよう暴力防止のためのポロトリーボンの輪

＆子やリリーダー呼びかけ
呼びかけ：DV防止フォーラム実行委員会

12:15 ★DV防止と子どもへの影響について考える朗読劇場&トーク

朗読劇①「あの日あの時の私達...被害者・加害者の心の動き」
朗読劇②「あの日あの時は...子ども時代を振り返って」

朗読劇：DV防止フォーラム実行委員会
トークセッション：名瀬ちえり（更生保護法人がじゅまる沖縄 DV 加害者更生相談室研究員 兼心理相談員） X DEMONSTRATORS

13:40 ★DV防止につながる沖縄の先人達の教え～三線の音色と共に～

解説：三線演奏・唄：田辺由貴 / 沖縄ハンスオンNPO

14:00 ★DV防止について考える基調講演 & 対談

「『性』と『恋愛』をセットにした性教育を行う必要性
～相手も思いやり、自分も相手も傷つけない恋愛をするために～」

講師：新城正紀（沖縄県立看護大学教授）
対談：新城正紀（沖縄県立看護大学教授） X 田中 第二（琉球大学准教授、DV 加害者更生相談室相談員）

16:00 ★クローゼンダイベント

折の「働ついた人々のために・変わり続ける人々のために」：DV防止フォーラム実行委員会
ポロトリーボンの宣言：DV防止フォーラム実行委員会&キッズ
太鼓「僕らの新しい生き方～昨日の自分を築き上げて変わり続ける人々のために～」：沖縄タルク
開会挨拶：DV防止フォーラム実行委員会
全員でカチヤチャー「みんなの笑顔で非暴力の輪つなごう」：フロアの皆さんと一緒に！

入場無料

関心のある方は、
どなたでも参加可！

★展示コーナー（ロビー等） 10:00~15:45

★パネル展示・情報コーナー

DV 防止に関するパネルの展示や資料等を設置しています。

★メッセージコーナー

DV 防止に向けたあなたのメッセージ。または、被害経験者や加害経験者、傷ついたり子ども達などへ向けたメッセージをお寄せ下さい。

★セルフチェックコーナー

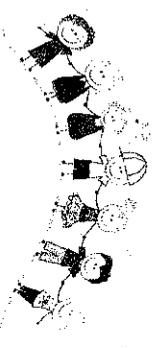
まわりの人や自分自身を大切にするために、セルフチェックをしてみませんか？

★暴力防止に向けたメッセージ写真展

ロビーで上映する「暴力防止のメッセージセッション」の写真展です。映像を観る時間のない方は写真展でたくさんの方の思いを感じ取って下さい。

★暴力防止のメッセージアルバムセッション上映会

被害経験者や加害経験者、更生を目指す人々、DV家庭で育った人、元被害者、依存症者、支援者、子ども達、PTA、関係機関...等、様々な立場の人達が暴力防止に向けたメッセージや自分自身の決意を寄せた写真からなる映像です。是非、暴力防止に向けた様々な思いをこぼし合ってください。



★KID'S コーナー 10:00~16:00

子ども達が遊ぶことのできるコーナーです。
毎年最後まで残った子ども達（希望者のみ）には、クローゼンダイベントの「ポロトリーボンの宣言」のコーナーに出演していただき、子ども達からのメッセージを伝えられています。

★クイズクイズに挑戦！ 10:00~16:00

クイズクイズ仲間たちが会場どこかでDVに関するクイズを出します！
クイズクイズにチャレンジしてみませんか？
クイズクイズ仲間達はDVクイズ以外にもクイズを出したり遊んでくれます。



「人は変わること・回復できること・良い方向へ向かっていくことができることを周りの人に自ら実践して見せる人」のことを、私達は「Demonstrator☆」と呼んでいます。そして、私達は、被害経験をもち人も、加害経験を持ち人も、支援者や一般の人たちも...立場に関係なく多くの人が同じように「Demonstrator」をめざし、子ども達にとっての「健康的な生き方のモデル」としての姿を示していくような社会になることを願って、DV防止について考えるフォーラムを今年も開催します！是非、会場へ足を運び、あなたも Demonstrators の一員となってください！



皆様のご来場を心よりお待ちしております★

主催：沖縄県（沖縄県委託事業） / 更生保護法人がじゅまる沖縄 DV 加害者更生相談室

木下 謙也
志村 けんた
志村 けんた

変
魚気

へ
私は、人を癒し、癒まの
声になりたい。

私達は「新しい生き方」を歩みはじめました。
今、私達は、「今の自分にできること」を考え、
そのために、この手足を使っています。
DV防止活動への参加もその第一歩です。



私達の思いが
次の人に伝わり
みんなに受け継がれます。
と...

30代男性
30代女性

DV防止について
さまざまな立場で
考えよう

DOMMONSTRATION

2017年12月2日(土)10:00~16:30 沖縄市民会館中ホール

更生保護法人がじゅまる沖縄DV加害者更生相談室

体験談や講演、暴力防止メッセージ上映会や朗読劇、三線ショーや唄のパフォーマンス、クイズやエイサー、パネル展や写真展...etc盛りだくさんの内容です！

あの時、私を殴り続けた
あなたの子が、今はあなた
の大切な家族を守り続けた
手になっておられますよ。

30代女性

人の悲苦な身を
来たのはこの両手。
この両手は、この手で助けを求め
た手も回復します。

父は私を撫で、
愛をくれた。
私は子供を撫でたその手
私を殴り続けた。
私はこの手を繋ぎたい。

30代女性

植物は手入れを
しなくても生きて
いる。人は自分
の手入れをしないと
枯れてしまう。
何でか、人は自分
の手入れをしない。
何でか、人は自分
の手入れをしない。

「暴力は魂の殺人」
多くの人は、この右腕で傷つけて
きたけれど、この右腕
で多くの人を幸せにしたい。
あなた。

人
暴力は魂の殺人
多くの人は、この右腕で傷つけてきたけれど、この右腕で多くの人を幸せにしたい。あなた。